

平成29年10月3日

株式会社 中国銀行

平成29年度大学コンソーシアム岡山「ちゅうぎん『金融知力』講座」開催のお知らせ

当行は、平成29年度大学コンソーシアム岡山「ちゅうぎん『金融知力』講座」を開催します。本講座は、大学コンソーシアム岡山に所属する岡山県内16大学の学生を対象に、「自立した生活者・消費者としてお金と向き合える力を習得する」ことを目的として、悪徳商法にだまされないための注意点や、投資信託・株式投資のしくみなどの、お金に関する基礎知識を学んでいただきます。当行では、本講座に行員を非常勤講師として派遣します。

1. 名称

大学コンソーシアム岡山コーディネート科目
ちゅうぎん『金融知力』講座

2. 期間ならびに時間

Part I：平成29年10月3日(火)～平成29年11月28日(火)【全8回】
Part II：平成29年12月5日(火)～平成30年2月6日(火)【全8回】
Part I、Part IIともに、17時20分～19時30分(休憩10分を含む)

3. 会場

ちゅうぎん駅前ビル4階(岡山市北区本町2-5)

4. 受講対象者

大学コンソーシアム岡山の大学生(岡山県内にある4年制16大学の学生)

5. 大学コンソーシアム岡山とは

大学コンソーシアム岡山とは、岡山県内の高等教育機関の連携と相互協力により持てる知的資源を積極的に活用し、また、地域社会および産業界との緊密な連携推進によって、「時代に合った魅力ある高等教育の創造」と「活力ある人づくり・街づくりへの貢献」を目指す取組みで、平成18年4月に創設されました。

具体的には、岡山県内に所在する16大学、岡山県、岡山経済同友会が連携し、単位互換、社会人教育、産学官連携活動等に取り組んでおります。

以 上

授業科目名 ちゅうぎん「金融知力」講座 Part			担当コーディネーター 坂入 信也教授 非常勤講師(メンター): 森石 征人、田村 道明、馬場 宏之	
履修年次: 全	単位数: 1	開講期: 3学期	コマ数: 1	連絡先: 中国銀行広報CSRセンター TEL : 086-223-3111 Eメール: pj209wpt@cc.okayama-u.ac.jp
【授業の概要】 毎回各テーマの専門家を迎え1回完結の講義を8回実施します。講義内容は社会生活に必要な基礎知識で構成し、「国家財政や公的年金制度の現状と今後の計画を知る」「悪徳金融の手口を知り、引っかからない知恵を持つ」「さまざまな金融サービスの利便性と注意点を知る」といったテーマを扱います。講義以外の質問や相談は非常勤講師(メンター)がサポートします。				
【到達目標】 収入や財産は人それぞれ違うため、「大きな買い物をする」「将来のために貯蓄をする」といったことは、一人ひとりが自分の状況に応じて計画を立てる必要があります。この講座では、そういった人生計画に必要な知識を提供することで、受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を修得することを到達目標とします。				
【授業計画】				
1	29.10.03.火	はじめに	・「オリエンテーション」: 中国銀行 総合企画部 広報CSRセンター ・「就職活動の最新事情と会社員の金銭事情」 ゲストスピーカー: 中国銀行 人事部 小笠 雄大	
2	29.10.10.火	現実認識	・「最近の経済・財政・金融情勢について」 特別講演: 財務省 岡山財務事務所長 橋本 成史 氏	
3	29.10.17.火	現実認識	・「社会人基礎力」 ゲストスピーカー: 岡山経済研究所 横張 恵美	
4	29.10.24.火	現実認識	・「大学生と公的年金制度」 ゲストスピーカー: 岡山県金融広報委員会金融広報アドバイザー 社会保険労務士 小中 英一 氏	
5	29.11.07.火	現実認識	・「悪徳商法への対処と相談方法」 ゲストスピーカー: 岡山県金融広報委員会金融広報アドバイザー 磯邊 崇 氏	
6	29.11.14.火	現実認識	・「多重債務問題と金融経済教育」 特別講演: 財務省 岡山財務事務所 総務課長 津田 展稔 氏	
7	29.11.21.火	金融解説	・「クレジットカードの利用方法と注意点」 ゲストスピーカー: 中国銀行 営業企画部 杉本 規吉	
8	29.11.28.火	金融解説	・「住宅取得と住宅ローン」 ゲストスピーカー: 中国銀行 営業統括部 楠戸 雄平	
【テキスト】 公的機関等が作成配布しているパンフレットや講師が作成したレジュメを使用します。(テキスト・教材費無料)				
【参考図書】 特にありません。				
【講義会場等】 ちゅうぎん駅前ビル4階会議室(JR岡山駅東口より桃太郎大通り徒歩5分。中国銀行岡山駅前支店の建物)駐車場、駐輪場はありません。会場建物内での飲食・喫煙はできません。開催日・講義時刻は 毎週火曜日17:20～19:30 (祝日冬休みを除く)ですが、冬休みの設定は各大学の講義カレンダーと違う独自設定ですのでご注意ください。はしか・インフルエンザ等の感染拡大を防ぐため、感染者および学級閉鎖となった大学の学生に対して強制的に欠席を指示する可能性があります。本講義では受講者との連絡手段としてEメールを利用します。				
【成績評価の方法】 出席点60%、レポート40%、受講態度・勉学意欲(±)。公休および常習的な遅刻は出席日数には数えませんが成績を減点します。公休認定は、個別に判断します。出席はチャトルカードの提出によりカウントします。 レポートは簡易な複数のテーマから1つを選びA4サイズで1枚1200字(40行)前後とします。 極端に短いレポートは減点します。また、他講座の内容・有名人の持論や出版物・インターネットからの引用中心のものは低く評価し、多少の用語の誤用があっても「自分の言葉」で自分の意見を展開しているものを高く評価します。 レポートは、Eメールに添付するかたちで、提出していただきます。				
【注意事項】 本講座の岡山大学での正式講座名は「キャリア形成 ちゅうぎん金融知力講座」です。は金融知力普及協会認定インストラクターです。				

授業科目名 ちゅうぎん「金融知力」講座 Part			担当コーディネーター 坂入 信也教授 非常勤講師(メンター): 森石 征人、田村 道明、馬場 宏之	
履修年次: 全	単位数: 1	開講期: 4学期	コマ数: 1	連絡先: 中国銀行広報CSRセンター TEL : 086-223-3111 Eメール: pj209wpt@cc.okayama-u.ac.jp
【授業の概要】 毎回各テーマの専門家を迎え1回完結の講義を8回実施します。講義内容は社会生活に必要な基礎知識で構成し、「さまざまな金融サービスの利便性と注意点を知ら」といったテーマを扱います。講義以外の質問や相談は非常勤講師(メンター)がサポートします。				
【到達目標】 収入や財産は人それぞれ違うため、「大きな買い物をする」「将来のために貯蓄をする」といったことは、一人ひとりが自分の状況に応じて計画を立てる必要があります。この講座では、そういった人生計画に必要な知識を提供することで、受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を修得することを到達目標とします。				
【授業計画】				
1	29.12.05.火	金融解説	・「オリエンテーション」: 中国銀行 総合企画部 広報CSRセンター ・「直接金融と間接金融、預金・個人向け国債・ミニ公募債について」 ゲストスピーカー: 中国銀行 金融営業部 早川 悟史	
2	29.12.12.火	金融解説	・「貯蓄と投資の違い、株式投資の解説」 ゲストスピーカー: 中国銀行 金融営業部 阿部 勇基	
3	29.12.19.火	金融解説	・「明日から役立つ国際業務の知識」 ゲストスピーカー: 中国銀行 国際部 大山 智尚	
4	30.01.09.火	金融解説	・「投資信託のしくみと具体的商品の解説」 ゲストスピーカー: 中国銀行 金融営業部 石村 圭	
5	30.01.16.火	金融解説	・「就職するとすぐ勧誘される生命保険の話」 ゲストスピーカー: 中国銀行 金融営業部 門野 明次	
6	30.01.23.火	金融解説	・「ネットバンキングの利用法と注意点」 ゲストスピーカー: 中国銀行 営業企画部 松田 章宏	
7	30.01.30.火	金融解説	・「投資運用業とファンドマネージャーの仕事」 ゲストスピーカー: 中銀アセットマネジメント株式会社 杉山 知彌 越智 孝之	
8	30.02.06.火	まとめ	・「学生による授業評価アンケート」 ・「中国銀行役員による特別授業」	
【テキスト】 公的機関等が作成配布しているパンフレットや講師が作成したレジュメを使用します。(テキスト・教材費無料)				
【参考図書】 特にありません。				
【講義会場等】 ちゅうぎん駅前ビル4階会議室(JR岡山駅東口より桃太郎大通り徒歩5分。中国銀行岡山駅前支店の建物)駐車場、駐輪場はありません。会場建物内での飲食、喫煙はできません。開催日・講義時刻は 毎週火曜日17:20～19:30 (祝日冬休みを除く)ですが、冬休みの設定は各大学の講義カレンダーと違う独自設定ですのでご注意ください。はしか・インフルエンザ等の感染拡大を防ぐため、感染者および学級閉鎖となった大学の学生に対して強制的に欠席を指示する可能性があります。本講義では受講者との連絡手段としてEメールを利用します。				
【成績評価の方法】 出席点60%、レポート40%、受講態度・勉強意欲(±)。公休および常習的な遅刻は出席日数には数えませんが成績を減点します。公休認定は、個別に判断します。出席はシャトルカードの提出によりカウントします。 レポートは簡易な複数のテーマから1つを選びA4サイズで1枚1200字(40行)前後とします。 極端に短いレポートは減点します。また、他講座の内容・有名人の持論や出版物・インターネットからの引用中心のものは低く評価し、多少の用語の誤用があっても「自分の言葉」で自分の意見を展開しているものを高く評価します。 レポートは、Eメールに添付するかたちで、提出していただきます。				
【注意事項】 本講座の岡山大学での正式講座名は「キャリア形成 ちゅうぎん金融知力講座」です。は金融知力普及協会認定インストラクターです。				